

# サーバーセキュリティ強化ソリューション Deep Security for LGWAN

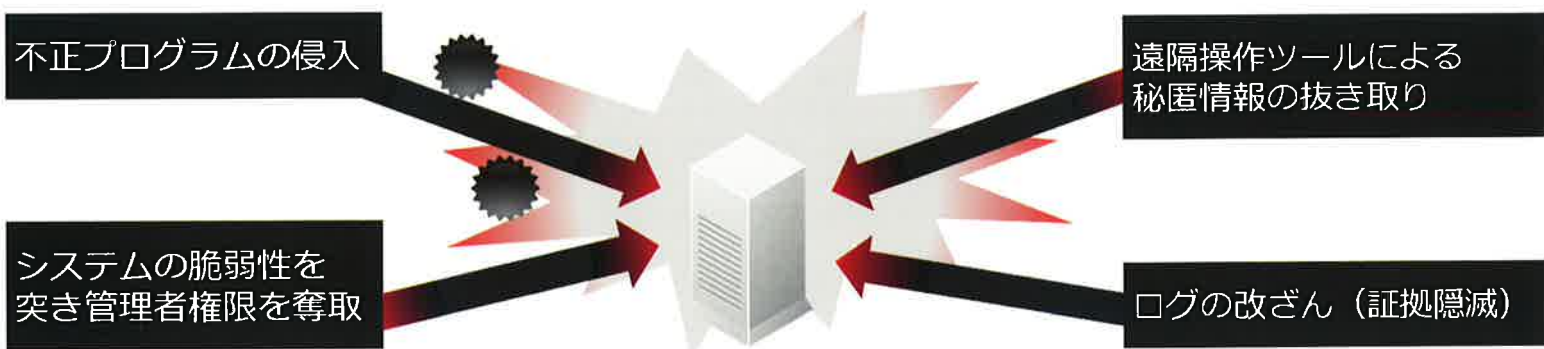
ウイルス対策 + **脆弱性対策** + ファイアウォール + ファイル変更監視 + ログ監視

**5つのセキュリティ機能を1つのサービスで！！**

LGWAN-ASPから設定情報やパターンファイルが配信され、インターネットに接続できないサーバーのセキュリティを簡単に強化できます！！

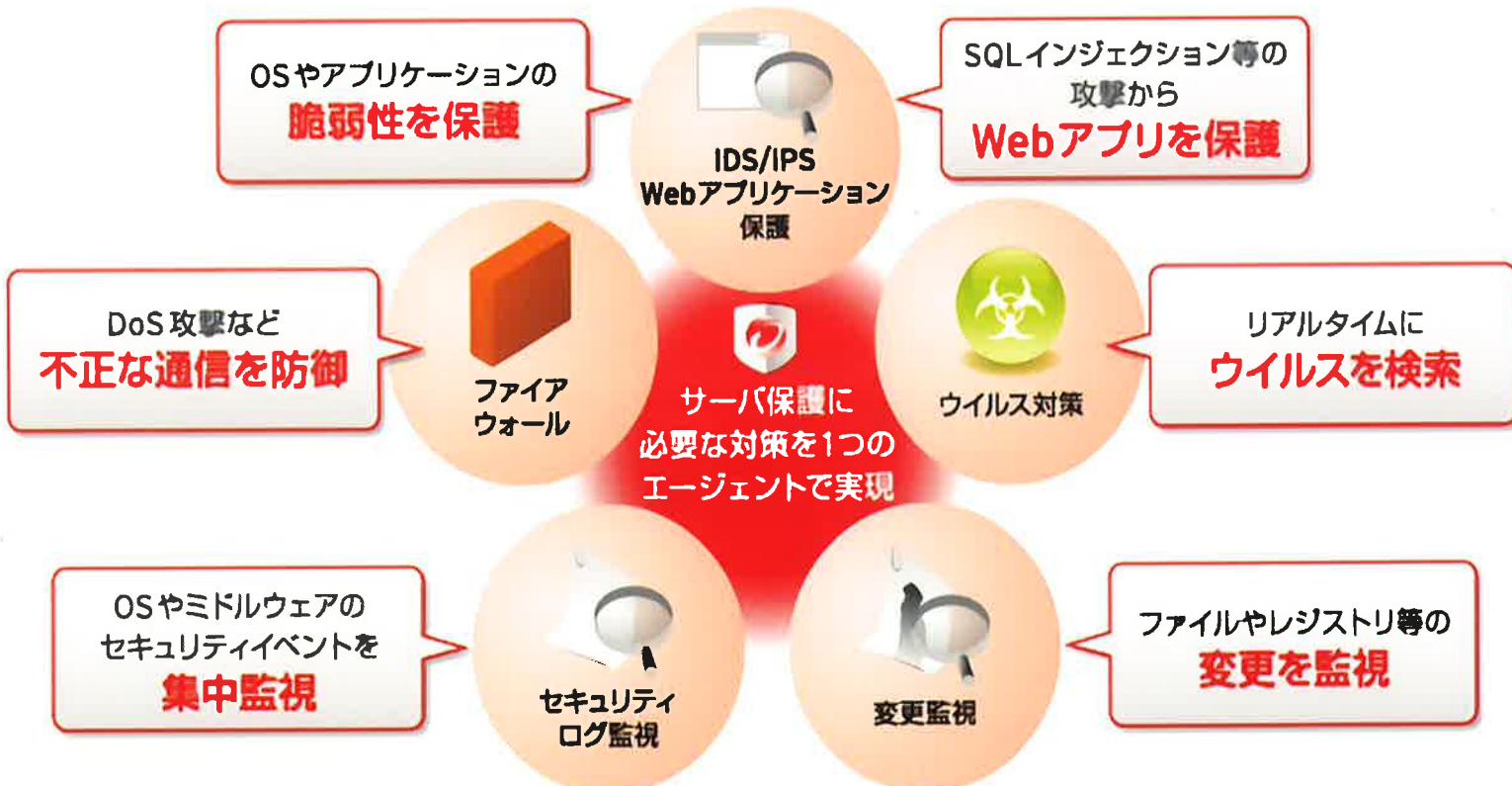
## 「不正プログラムの侵入」や「標的型攻撃」への備えはできていますか？

いわゆる「ウイルス対策」だけでは防げない、様々な脅威が現実ですぐそばに迫っています！



## 「多層防御」によって、重要なサーバーを標的型攻撃から守る

サーバセキュリティに必要な以下の5つの機能を提供します。それぞれの機能を実装した単機能製品は様々なベンダーからリリースされていますが、1つの製品に実装しているのはDeep Securityだけです。バラバラに買っていた製品を1つの製品に統合することで、セキュリティコストの最適化と、複数のセキュリティ機能の統合運用が可能になります。



# 仮想パッチで仮想的にサーバーの脆弱性を保護

「仮想パッチ」とは、脆弱性を狙う攻撃コードをネットワークレベルでブロックする機能です。あたかも(仮想的に)セキュリティパッチが当たっているのと同じ状態を作り出すことから「仮想パッチ」と呼ばれています。例えるならば、傷口に貼る絆創膏(バンソウコウ)をイメージしてください。人は怪我をしたときに、バイ菌の侵入を防ぐために、傷口が治るまでは、絆創膏を貼ります。これをサーバに置き換えると、傷口が脆弱性で、バイ菌の侵入が脆弱性への攻撃です。「仮想パッチ」(絆創膏)は、脆弱性(傷口)への攻撃(バイ菌の侵入)を仮想パッチ(絆創膏)で防ぐことができます。



## サーバーの脆弱性を自動で見つけて、自動で保護する“推奨設定”機能

推奨設定機能は、サーバ自身に存在する脆弱性を検出し、その脆弱性の保護に必要な仮想パッチを自動的に適用する機能です。サーバ管理者の悩みである“どんな設定をしなければいけないか”という設定管理の手間から解放され、運用負荷を低減することができます。仮想パッチの適用にはサーバを停止、再起動する必要はありません。正式なパッチが適用される(Windowsアップデートを実行して脆弱性の対応が完了した)と、仮想パッチは自動的に解除されます。結果として、サーバ管理者が抱えるパッチの検証、システムの計画停止、適用作業といった運用上の課題に対応することができ、パッチ適用の“遅れ”や“漏れ”を解消します。



## Deep Security for LGWAN サービスご提供価格

Deep Security for LGWANサービス		標準価格 (税抜)	ライセンス対象
■ 初期費用		¥100,000	1 サーバーあたり (物理/仮想とも可)
■ 年額費用		¥120,000	
□(オプション)導入支援サービス	導入時のヒアリング、インストール作業 動作確認、設定資料の作成をご支援	¥50,000	

※LGWAN-ASPとしてサービス提供を行っています。 ※サービスの最低ご利用期間は1年間です。 ※年単位でのご契約をお願いしています  
(LGWAN ASPコード: A801234)

サービスに関する詳細はこちらから <http://www.kip.co.jp/>

**kip 京都電子計算株式会社**  
Kyoto Information Processing Service co.,Ltd.  
ソリューション事業部 ネットワーク部  
TEL : 075-241-5573 / FAX : 075-241-5540  
E-Mail : nw-sol@kip.co.jp  
〒604-0857 京都市中京区烏丸二条上ル

お問い合わせ先